

第4回検討委員会における委員意見とその対応について

第4回検討委員会の議事	各委員からの主な意見（欠席委員の意見含む）	意見を受けての対応（整備計画案）	基本設計を進めるうえでの課題
工法・材料について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築地版築の施工方法は、範囲を定めて人力で行い、その他は機械力を用いて効率よく施工してはどうか。</li> <li>・公園施設として整備することを前提とすると、利用者の安全確保を最優先させることをもっと強調すべきである。</li> <li>・築地回廊は、地震時の安全性確保のため、一定の間隔でジョイントを設ける必要があるのではないかな。</li> <li>・築地版築は連続して施工できないので、必然的にジョイントが出来るのではないかな。ただし、地震時に倒壊しないかなについての構造特性は検討すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕上がりや性状が異なることを条件として、時期・場所により機械力を用いることを検討する。</li> <li>・復原整備の基本方針に「利用者の安全確保」を位置付けるようにする。</li> <li>・次の設計段階で、具体的な構造検討に基づき、必要に応じてジョイントを入れるよう検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械力の使用可能性を検討する。</li> <li>・復原原案が確定した後、詳細な構造検討を行い、具体的な補強案を検討する。</li> </ul>
内庭広場のレキ敷きについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試作品のレキ敷きは、中枢区域であることを考慮すると仕上げが荒い感じがする。細かな砂利が撒かれていたことはないかな。試作品が仕上げであったとするならば、その意味を考えるべきである。</li> <li>・レキ敷の仕上げは、利活用に支障がないように、出来る範囲で平滑にしてほしい。</li> <li>・レキ敷の仕上げは、文学的に「たましく」などと表現されており、よりレキの密度が高かつ平滑にすることを理想としたものと思われ、復原整備ではそれを目指してはどうか。また、朽ちた印象を与えないよう、雑草が生えないような工法を検討すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レキ敷の仕上げは、発掘調査に基づき復原を行うことを基本としつつ、管理・機能面も考慮して検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レキ敷きの詳細な仕様の検討を行い、レキの密度や平滑性などを検討する。</li> </ul>
利活用、管理運営に伴う設備等の設置について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身障者は築地回廊内を通行するようになれば、内庭広場に周回路は必要ないのではないかな。</li> <li>・斜路部分の周回路は亀腹の有無によっては目立つのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築地回廊内は、展示、休憩スペースとして人が留まって使用されることが考えられるので、身障者の円滑な移動を確保する観点から、内庭広場にも最低限の周回路が必要と考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周回路の具体的な仕様について検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面のパネル展示は、雰囲気は損ないかねないかなので、最小限とするべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示パネルは、本地区の解説は行うつもりであるが、必要最小限とし、かつ、意匠に配慮したものとなるよう検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示内容・手法の詳細を検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理柵は築地回廊が巡っているのであれば必要ないのではないかな。</li> <li>・管理柵はこれまでに塀への落書きや解説板の破壊行為などの事実があることからみて必要ではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築地回廊は複廊となり、外側で夜間に人物が留まるおそれがあるため、やむなく管理柵が必要であると判断した。なお、昼間は開放し、夜間は出入口を閉めて防犯管理を行う。正面性を重視し南面には設けない予定であるが、南面に必要かどうかは、運営を行いながら判断していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理用柵の具体的な仕様について検討する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築地回廊の外側の利活用をもっと検討すべきでないかな。</li> <li>・築地回廊の外側は、一部をガラスで囲み、空調を備えて、暑さ対策の休憩施設を設けるようにしてはどうか。また、内庭広場に夏期水撒き用の散水栓を設けてはどうか。</li> <li>・建物への消火設備の設置に合わせて、内庭広場の暑さ対策の散水栓の設置を検討してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の改造は行わず（付加するのみ）、かつ目立たないようにすることを前提とした整備を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑さ対策については、必要な施設、その位置、規模、具体的な仕様について検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な小演示についても、簡素化せず、本格的なものに取り組んで欲しい。</li> <li>・施工途中の公開について、木曳式や立柱式などの儀式を取り入れてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代演示の復原研究の実施や再現方法の検討を進め、積極的な実施を行うよう努めて行く。</li> <li>・工事工程を詰めていくのに併せ、具体的な検討を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画に合わせた公開方法を検討する。</li> </ul>